

第300回 日本体育大学長距離競技会

【出場結果】

実施日 : 11月12日(土) 10000m 11月13日(日) 5000m

会場 : 日本体育大学健志台陸上競技場

出場者 : 加藤 平 親崎 達朗 小林 航央 関口 大樹
田中 龍誠 坪井 響己

出場種目・出場者・リザルト

氏名	関口	田中	加藤	親崎	小林	坪井	坪井
種目	10000m	10000m	10000m	10000m	10000m	10000m	5000m
組	3組目	5組目	6組目	6組目	6組目	6組目	26組目
タイム	32'10"87	29'35"02 (入社後ベスト)	29'04"77 (自己ベスト)	29'53"56	29'11"04 (2ndベスト)	29'19"04 (入社後ベスト)	14'29"00
順位	25/27	12/36	4/34	29/34	8/34	16/34	21/25

【レポート】

東日本実業団駅伝競走大会では目標としていた結果に遠く及ばず、悔しい結果となりましたが、チームとしては1年後の大会での雪辱を誓い、年内はトラックレースやマラソンでの自己ベスト更新を目標としてレースに出場を予定しております。

11月12～13日に開催された日本体育大学長距離競技会には6名の選手が出場しました。

初日に行われた10000m2組目には関口が出場しましたが、日差しが強く暑さを感じる中でのレースとなり、5000mを15分20秒台で通過した後は気持ちが切れてしまったのが著しくペースを落とし、32分10秒台でのゴールとなりました。駅伝後のレースとしては課題が多く残る結果となり、次戦での巻き返しに期待したいと思います。



中盤以降の走りに精細を欠き、課題の残った関口

続いて4組目には田中が出場しましたが、駅伝ではアンカー区間で思い通りの走りが出来ず、悔しい想いの残る中で、気持ちを切り替えてレースに臨みました。

序盤は集団の最後方でレースの流れを見ながら走り、5000mを14分53秒台で余裕を持って通過すると、集団から脱落してくる選手を次々と抜き去りラスト1周もしっかりとギアチェンジしてゴールに飛び込み、29分35秒台の入社後ベスト&セカンドベストでのゴールとなりました。

前回のレースと合わせて2戦連続で29分台をマークしており、次戦では大学時にマークした29分20秒台の自己記録更新に期待したいと思います。



2戦続けて入社後ベスト&セカンドベストをマークした田中

続く10000m5組目には加藤、親崎、小林、坪井の4名が出場しました。

チームの4本柱が走る注目のレースとなり、各選手ともに自己記録更新を目標としてレースに臨みました。

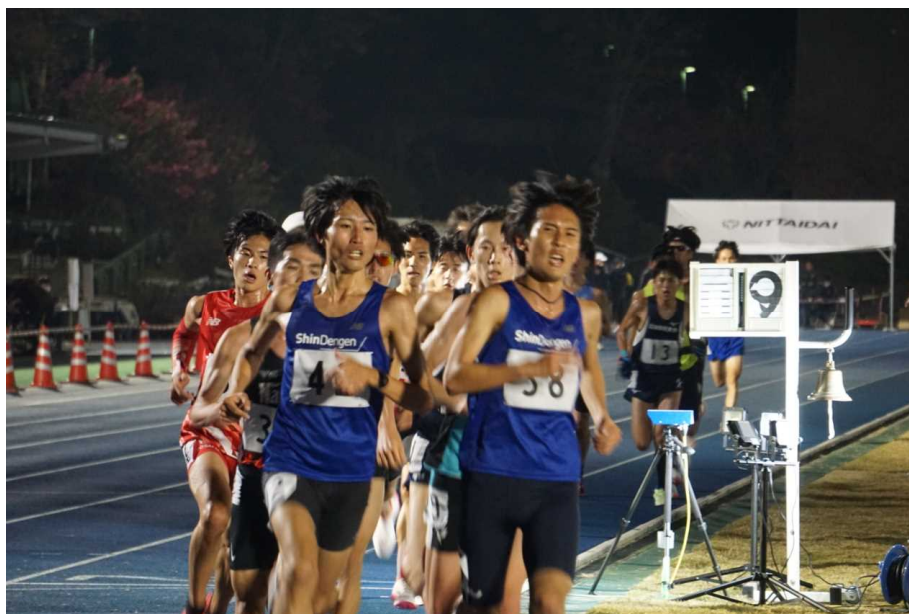
28分台の自己記録を持つ選手が多く集まる組でしたが、序盤から1km2分55秒~57秒の落ち着いたペースでレースは進み5000mを14分40秒台の通過となりました。6000m過ぎに一気に先頭のペースが1km2分50秒にあがると、28分台を狙う加藤はしっかりと先頭に食らいつき、小林、坪井、親崎は先頭からは少し離れた位置でレースを進めました。



力強い足取りで先頭集団に食らいつく加藤

出場した4名の選手は最後まで自己記録更新を目指して走り、最後まで先頭集団に食らいついた加藤が自己記録の更新となる29分4秒台、ラストの1周を57秒台の鋭いスパートを見せた小林がセカンドベストとなる29分11秒台、坪井が29分19秒台の入社後ベスト、親崎が29分53秒台でのゴールとなりました。

各選手とも記録ラッシュでのゴールとなり、チームの柱がしっかりと記録を残してくれ、当社としては非常に価値のあるレースとなりました。



中盤以降も第2集団で粘って走る小林と坪井



中盤以降、単独走の中でもしっかりとピッチを刻む親崎



見事に自己記録を更新した加藤。おめでとう！！

翌日に行われた 5000m には坪井が 2 日続けてのレースに臨みました。

昨日のレースの疲労が残る中、どこまで粘って走れるかがポイントでしたが、序盤から 1 km 2 分 50 秒を切るペースでレースは進み、3000m 返は集団のペースにしっかりと食らいつき、8 分 29 秒台で通過しました。以降は集団から離れ我慢の走りとなりましたが、1 km 3 分ペースを守り抜き 14 分 29 秒台でのゴールとなりました。



2 日連続のレースに臨んだ坪井

今回のレースでは、10000m に出場した 6 名の選手の内、5 名が 29 分台で走っており、力があるところを見せてくれました。1 年後の東日本実業団駅伝競走大会に向けて、1 つでも多くのレースを経験して、選手 1 人 1 人が競技者としての経験値を積み上げていき、結果としてチーム力の向上に繋がるよう、チーム一丸となって活動に邁進して参ります。

今後とも皆様の温かいご声援を宜しくお願い致します。